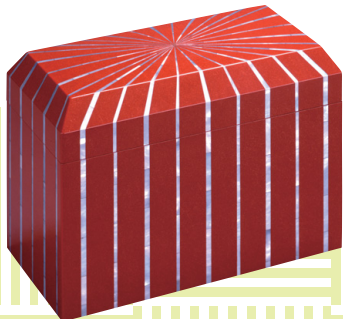




宗廣力三 《茜茶はぐし とばんこ染絨着物》 1985(昭和60)年
Rikizo Munehiro, Kimono of Kasuri (ikat) 1985

Artists of the Folk Crafts Movement
— with a Focus on Kanjiro Kawai



黒田辰秋 《朱沃地大名縞飾篋》 1982(昭和57)年
Tatsuaki Kuroda,
Lacquer Ornamental Box with Striped Pattern on
Vermilion Ground, Mother-of-Pearl Inlay 1982

民芸運動の旗手たち

— 河井寛次郎を中心に —

関連イベント

友の会ボランティアガイド

日時: 平日 14:00~

土日祝 11:00~、14:00~

場所: 2階 展示室

※事前申込、要入館券(高校生以下無料)
※6月6日 14:00の回は休み ※開催中
のすべてのHPAMコレクション展をガイド
します。

コラボトーク

「民芸のころ」に迫る!

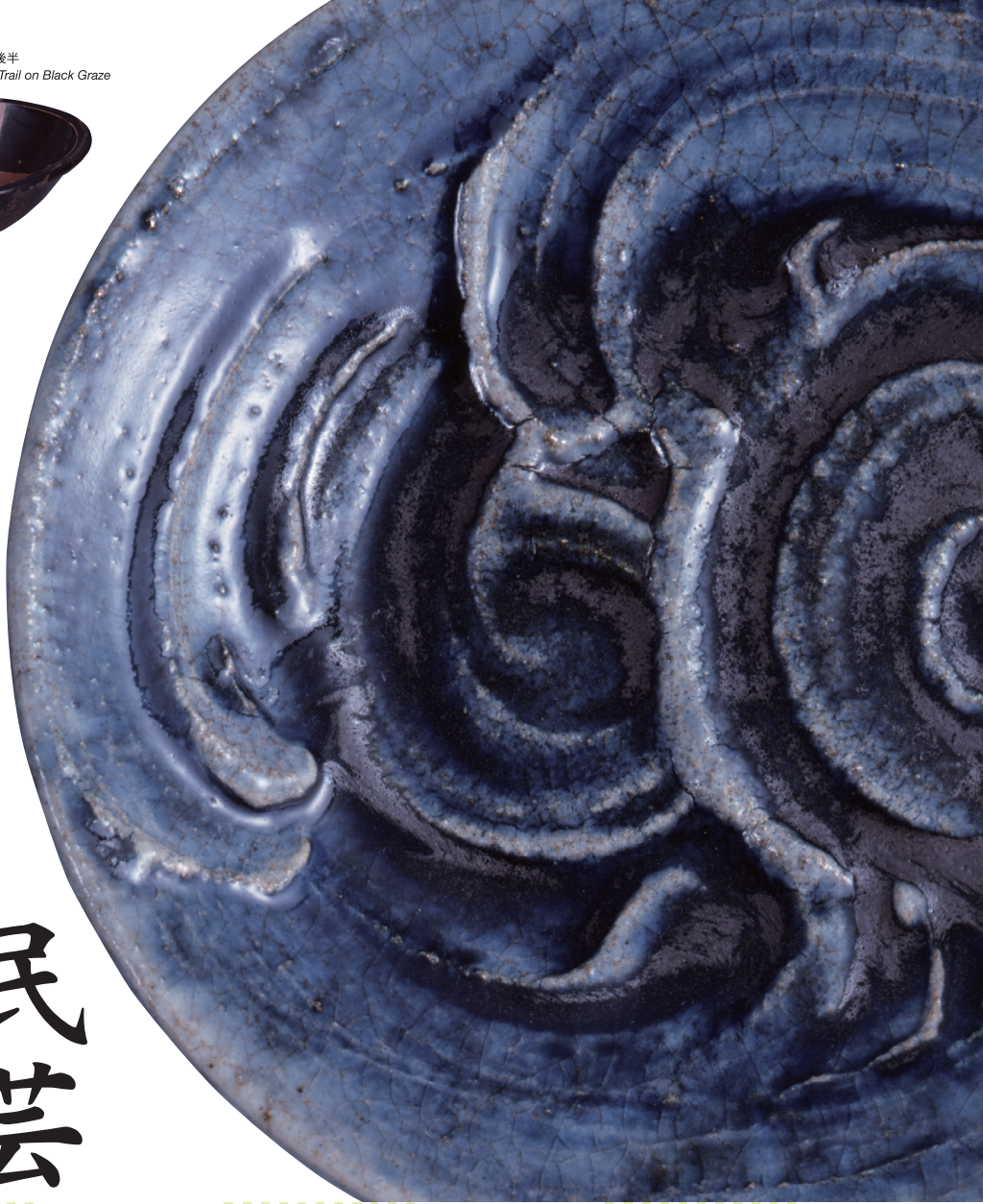
日時: 5月29日(金)

15:00~(40分程度)

場所: 2階 3室、4室

語り手: 角田新、福田浩子
(当館学芸員)

※事前申込不要、要入館券。2階3室前
に集合してください。



河井寛次郎 《呉州泥掛刷毛目皿》 Kanjiro Kawai, Dish in Underglaze Blue

民芸は大正末期より柳宗悦らによって提唱された造語で、民衆的工芸の略称です。民芸運動の中心を担った河井寛次郎(1890—1966)の没後50年を前に、当館コレクションより河井寛次郎、浜田庄司、バーナード・リーチ、黒田辰秋、芹沢銈介、宗廣力三などの陶磁・漆工・染織の作品群により民芸の思想が育てた工芸の世界を紹介します。また、雑誌『工藝』(1931〈昭和6〉—1951〈昭和26〉年)の豪華な装丁もご覧いただけます。

Mingei ("folk crafts") is a coined term advocated by Muneyoshi Yanagi and others at the end of the Taisho period (1912-1926). Ahead of the 50th commemoration of the death of Kanjiro Kawai (1890-1966), who was at the center of Japan's folk-crafts movement, the Museum is offering an introduction to the art crafts as developed under the influence of folk crafts. This exhibition consists of ceramic, lacquerware and textile from our collection, including works by Kanjiro Kawai, Shoji Hamada, Bernard Howell Leach, Tatsuaki Kuroda, Keisuke Serizawa Rikizo Munehiro and Fukumi Shimura. Splendidly bound volumes of the magazine *Kogei*, published from the period 1931-1951, will also be on view.

22 April(Wed)

— 1 July(Wed)

平成27年(2015)

4.22^水 — 7.1^水

(一部展示替え有 前期:4.22-6.7 後期:6.9-7.1)

9:00—17:00 ※金曜日は午後8時まで開館 ※入館は閉館の30分前まで

休館日: 月曜日(特別展会期中・祝日・振替休日は開館)

会場: 広島県立美術館 2階(3室・4室)

入館料: 一般510(410)円、大学生310(250)円、**高校生以下無料**

縮景園共通券: 一般610円、大学生350円

・当館で開催中の特別展入館券にて無料でご覧いただけます。・()内は20名以上の団体料金。
・障害者手帳をお持ちの方や65才以上の方、県内の大学に在学する外国人留学生の方などは無料。
(1階総合受付でお申し出ください。)

主催: 広島県立美術館、乃村工藝社・イズミテクノ美術館活性化共同事業体